

令和8年 2月 2日
日立市 議会事務局

「市民に分かりやすく、開かれた議会」を目指して ～日立市議会における活性化の取組～

日立市議会では、「市民に分かりやすく、開かれた議会」を目指して、議案審査や委員会活動の充実を通じて議論を深め、政策提言につなげるとともに、ICT を活用した効率的で円滑な議会運営の実現に向けた取組を進めています。

日立市議会における活性化の取組として、その内容をぜひ紙面等にてご紹介いただければ幸いです。

1. 議論を深め、政策に活かす議会

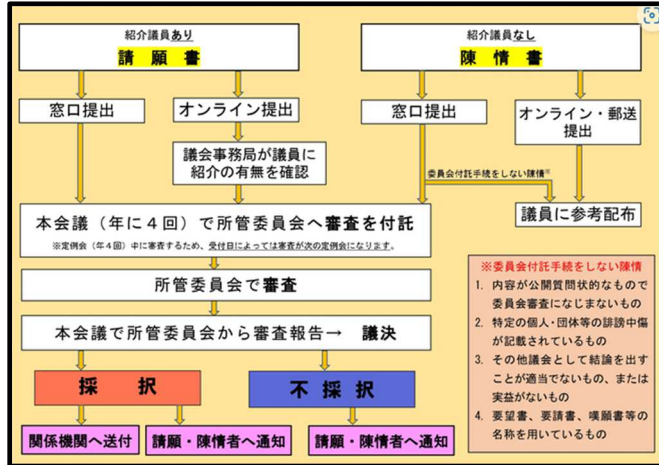
- **委員間討議の活性化**: 常任委員会(任期2年)ごとにテーマを選定して、委員間の自由な討議と関係団体との意見交換を行い、得られた成果を政策提言として市長へ提出しています。(令和4年12月、令和6年12月、令和8年12月(予定))
- **「議案質問」制度の導入(令和6年12月)**: 議員が不明点を事前に文書で質問し、執行部が文書で回答する制度を開始しました。これにより、議員間で詳細な情報を共有した上で委員会審査に臨むことが可能となり、議論の深化を図っています。

2. 議会の ICT 化・DX の推進

- **完全ペーパーレス化の実現**: 令和3年2月からタブレットを導入し、令和5年6月から本会議及び委員会等の配付資料を完全にペーパーレス化しました。
- **電子会議システム「Smart Discussion」の導入(令和6年8月)**: 執行部と共通のシステムを導入することで、会議資料の画面同期や操作性を向上させ、円滑な会議運営を実現しています。
- **オンライン会議の基盤整備**: 大規模災害や感染症のまん延等の際にも議会機能を維持できるよう、オンラインでの委員会参加を可能にする体制を整えました。

3. 市民サービスの向上（手続きの簡略化と傍聴環境の整備）

- 請願・陳情のオンライン提出(令和7年3月): 地方自治法の改正を受け、来庁することなくオンラインでの手続きができる仕組みを構築しています。



△請願・陳情オンライン提出フォーム

- リアルタイム字幕表示と貸出タブレット(令和7年9月): AI音声認識ソフトを活用し、傍聴席のモニターに発言内容をリアルタイムで字幕表示しています。また、手元で資料を確認・拡大できる貸出用タブレットを配備し、幅広い世代の方に優しい傍聴環境を目指しています。



△モニターへのリアルタイム字幕表示

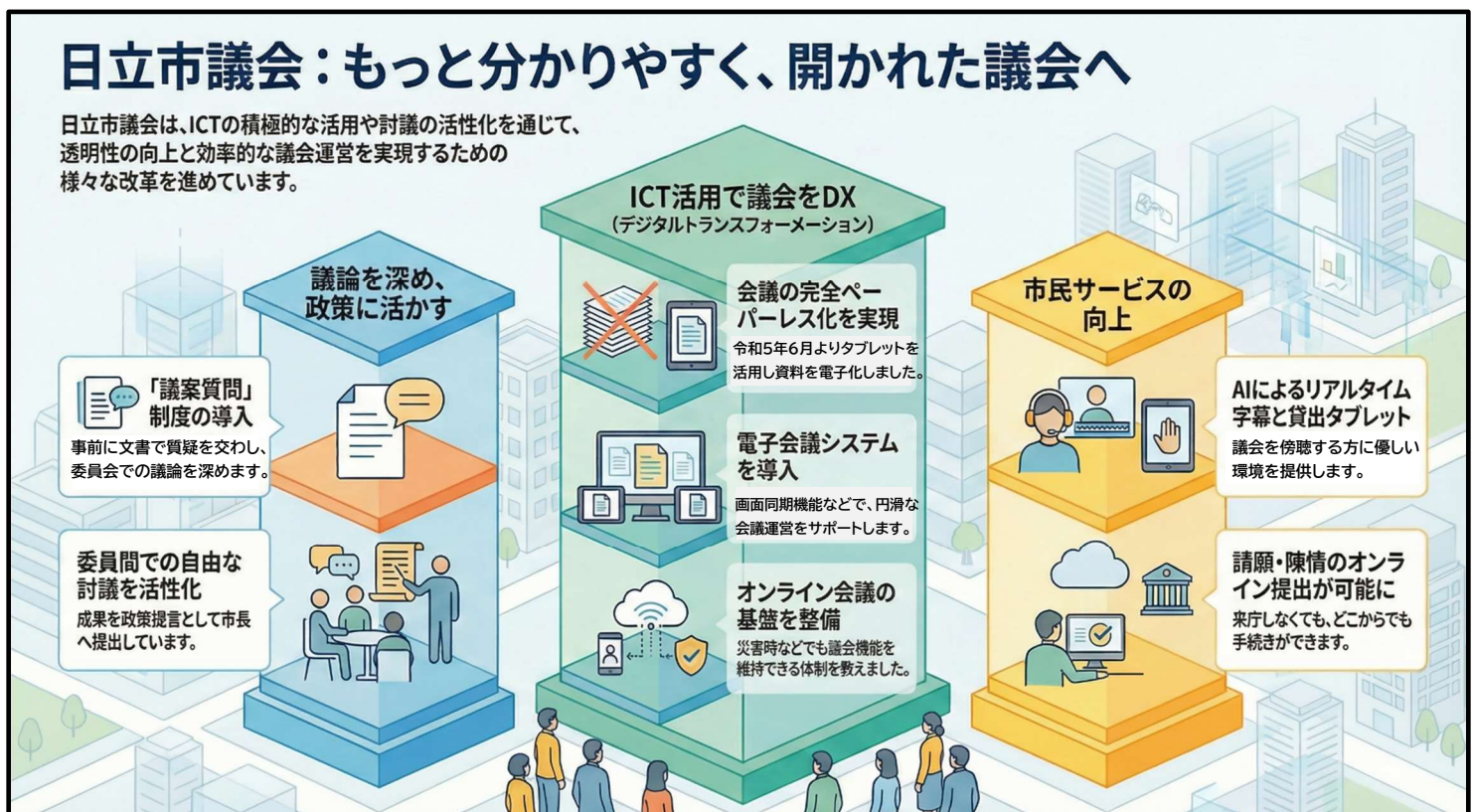


△貸出用タブレット

4. 今後の主な議会活性化の取組

- 議会基本条例の見直し:平成27年3月に制定した議会基本条例について、変動する時代の要請に即応できる公正かつ透明性のある市民に開かれた議会を目指し、必要に応じて見直しを進めてまいります。
- 議会版 BCP(業務継続計画)の策定:大規模災害時や感染症のまん延時等、議会においても、議会機能の低下を可能な限り抑制し、その責務を継続して果たすことができるよう、BCP(業務継続計画)の策定に向けて検討を進めてまいります。

5. 参考 (イメージ図)



6. 本件に関する問合せ

日立市議会事務局（担当:稲澤）

TEL 0294-22-3111 内369